

一般質問

12月議会では、4名の議員が一般質問を行いました。

未収金の今後の回収の道筋は

櫻谷 千重子 議員

県は「県下一斉徴収強化月間」を設定し、県と市町村が連携した徴収対策を実施し、徴収を図るとともに地域社会に滞納を許さない気運を醸成し、新規滞納の抑制を図っています。

牟岐町では、どのように現状で、今後の取り組みと

前年度に比べて新規滞納者は増えているのか、未収金の滞納はどの位あるのか、税金だけでなく、水道料金や公営住宅、その他の未収金は現在どれだけあるのか。欠損とするまでの徴収事務の流れについてお聞きいたしました。

福井町長 税や家賃など一般会計分で1500万円余り、国民健康保険会計分で2100万円余り、介護保険会計分で1000万円余り、後期

高齢者医療会計分で10万円余り、上水道事業会計分で2800万円余りです。悪質なものや額の大きなものは、徳島県滞納整理機構に徴収を委託し、法的措置を取りながら徴収に努めています。

宮内税務会計課長

新規滞納者については、

年途中のため納期が到来している分、いない分もあ

りますが、新たな滞納を生

み出さないよう迅速な督促、

催促、訪問徴収を行うと

もに来庁要請をして納付計

画を立てるなどの方策を講

りながら、完納に向けて取

り組みを強化しています。

また、県と連携して共同

催告を行うとともに、高額

な滞納のある方については、

機構に移管することにより、

効果的な徴収実績を上げて

います。

海部総合センターの地下タンクの現状と使用状況は

櫻谷議員

海部総合センターに地下

タンクがありますが、現状

はどうになっていますの

か、お聞きいたします。

近い将来、来ると言わ

れている、南海トラフ大地震

を最小限に食い止めるべく

対策がなされているところ

ですが、牟岐町としても海

す。

ならないよう海部総合セン

ターの地下タンクの現状と

使用状況をお聞きいたしま

す。

その後の火災のきっかけに

求めで移転を実施していま

す。東北、阪神大震災の教

訓を生かし、地震、津波、

その他の災害に対する備え

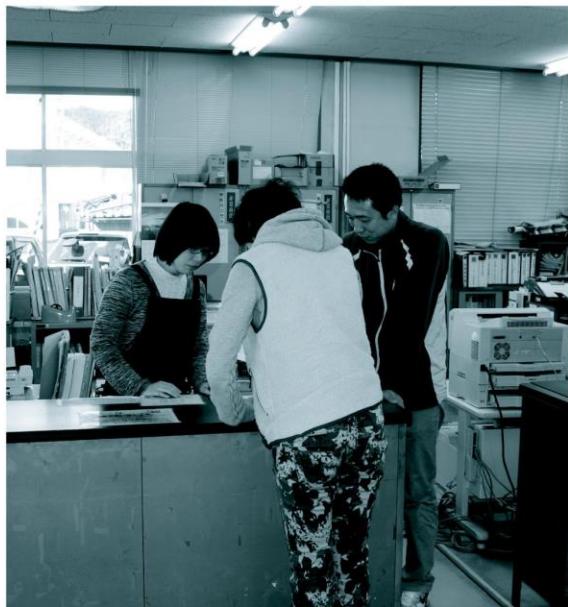
として、地下タンクの移転が

検討されています。

久岡住民福祉課長 海部総合センターの地下

タンクの現状ですが、油が

入っている地下貯油槽で、



税務会計課の窓口相談